

障害者フライングディスク指導者養成講習会（茨城）

新規

開催要項

障害者フライングディスク競技は、いつでも、どこでも、だれでも、安全に取り組みやすいスポーツとして、知的障害者を中心に全国的に愛好者が増加しており、「全国障害者スポーツ大会」の正式種目に採用されています。平成31年には、本県において第19回全国障害者スポーツ大会「いきいき茨城ゆめ大会2019」が開催され、本協会はフライングディスク競技を主管いたします。そのため、スタッフの養成が急務となっております。

本講習会では、フライングディスク競技指導の基礎と実践、大会運営方法や審判法を理論と実技を交えながら講習いただきます。受講後は指導者として、審判員として、地域に暮らすフライングディスクを愛好する障害のある方々を支える存在となられることを期待しております。

下記要領にて「障害者フライングディスク指導者養成講習会」を開催いたします。ぜひご参加ください。

主催 日本障害者フライングディスク連盟
 共催 茨城県障害者フライングディスク協会
 期日 平成29年12月9日（土）～12月10日（日）
 会場 大沼交流センター 会議室及び東金沢体育館
 〒316-0014 日立市東金沢町5-7-1 TEL 0294-35-8329
 対象 特別支援学校及び特別支援学級教員、障害者施設職員、障害者スポーツボランティア
 (財)日本障害者スポーツ協会公認障害者スポーツ指導者、いきいき茨城ゆめ大会のスタッフとしての活動を希望する方、その他障害者フライングディスク競技に関心のある方（18歳以上）40人
 参加定員 2,000円（学生無料） ※通常は4,000円ですが、今回は半額で受講可能です。
 参加費 申込用紙に必要事項を記入して、郵送またはメールにて下記あてに申し込みください。
 申込方法 なお、申込書は協会ホームページからダウンロード可能です。

〒313-8799 常陸太田郵便局留

茨城県障害者フライングディスク協会

E-mail

ibaraki.fd@gmail.com

申込締切 平成29年11月24日（金） ※定員になり次第締め切ります。定員を超えて受講できない場合は、12月1日（金）までにご連絡します。

資格認定 当講習会修了者は日本障害者フライングディスク連盟公認指導者（二種）として資格申請することにより、公式大会の審判員として活動可能となります。

資格申請希望者は、講習会終了後2週間以内にレポートと申請書を提出してください。

宿泊 宿泊の手配は、各自でお願いします。

その他 ・実技は、体育館で行いますので、屋内シューズをお持ちください。

・2日目の昼食は、各自でご用意ください。

・(財)日本障害者スポーツ協会公認障害者スポーツ指導者の方は指導者手帳をお持ちください。

プログラム

1日目 12月9日（土）

12:30～13:00	受付
13:00～13:10	開講式
13:10～14:00	【講義】障害者福祉の概要
14:10～17:00	【講義】障害者フライングディスクとは？ ・歴史 ・競技種目 ・なぜまがるの？ ・FDの適応性 ・クラブ作りは楽しい ・ディスクゴルフ

2日目 12月10日（日）

9:00～12:00	【講義】障害者のフライングディスク競技について *競技運営と心得 *競技規則と応用 *運営と審判法
12:00～13:00	昼食
13:00～16:50	【実技】障害者フライングディスク技術講習 ・ディスクキャッチ ・バックハンド、フォアハンドスローイング ・審判法（アキュラシー、ディスタンス）
16:50～17:00	閉講式

お問合せ

茨城県障害者フライングディスク協会
 事務局長 渡邊 良彦

TEL 090-1795-7443

メール ibaraki.fd@gmail.com